

回	課		係		主		課	
覧	長		長		任		員	

主任技術者現地検査調書

赤字部分はすべて記入してください

令和 2 年 4 月 3 日 作成

給水装置設置場所住所 **富士河口湖町船津1700**

(検査日) 令和 2 年 4 月 1 日

申請者名 **水道 太郎**

主任技術者名 **河口 一郎**

酒

検査種別及び検査項目			主任技術者	備考
屋外の検査	分岐部オフセット	・ 正確に測定されていること。	○	
	量水器及び伸縮バルブ	・ 量水器は、逆付け、片寄りなく設置されていること。	○	量水器NO A30-00000
		・ 量水器は、水平に設置されていること。	○	
		・ 検針、取替えに支障がないこと。	○	
		・ バルブ操作に支障なく、正しく設置されてあること。	○	
		・ 量水器設置位置が、基準距離内にあること。	○	
	埋設深度	・ 所定の深さが確保されていること。	○	
筐・ます類	・ 傾きがないこと、及び設置基準に適合すること	○		
止水栓	・ スピンドルがボックス中心にあること。	○		
受水槽	設置位置のオフセット	・ 正確に測定されていること。	○	
	容量	・ 適切な容量であること。	○	V = 2 m ³
水質の確認		・ 残留塩素の確認を行うこと。	○	0.1 ppm
耐圧試験		・ 水圧1.75MPaを原則とする耐圧試験で、1分間漏水及び抜けなどのないことを確認すること。	○	
水圧の確認		・ 蛇口における水圧の確認を行うこと。	○	0.35 Mpa
写真		・ 現場の状況と寸法が明確に判断できること。	○	

設置しないときは空欄として下さい。

現場で確実に確認して記入して下さい。検査項目が確認できる写真を添付してください。

(優○ 良△ 不可×)

※ 水道課記入欄

検査結果	評価	検査年月日及び立会人			再検査年月日及び立会人		
		令和	年	月 日	令和	年	月 日
特記事項				(印)			(印)

※ 添付書類 位置図・写真・竣工図 完成後は速やかに提出すること

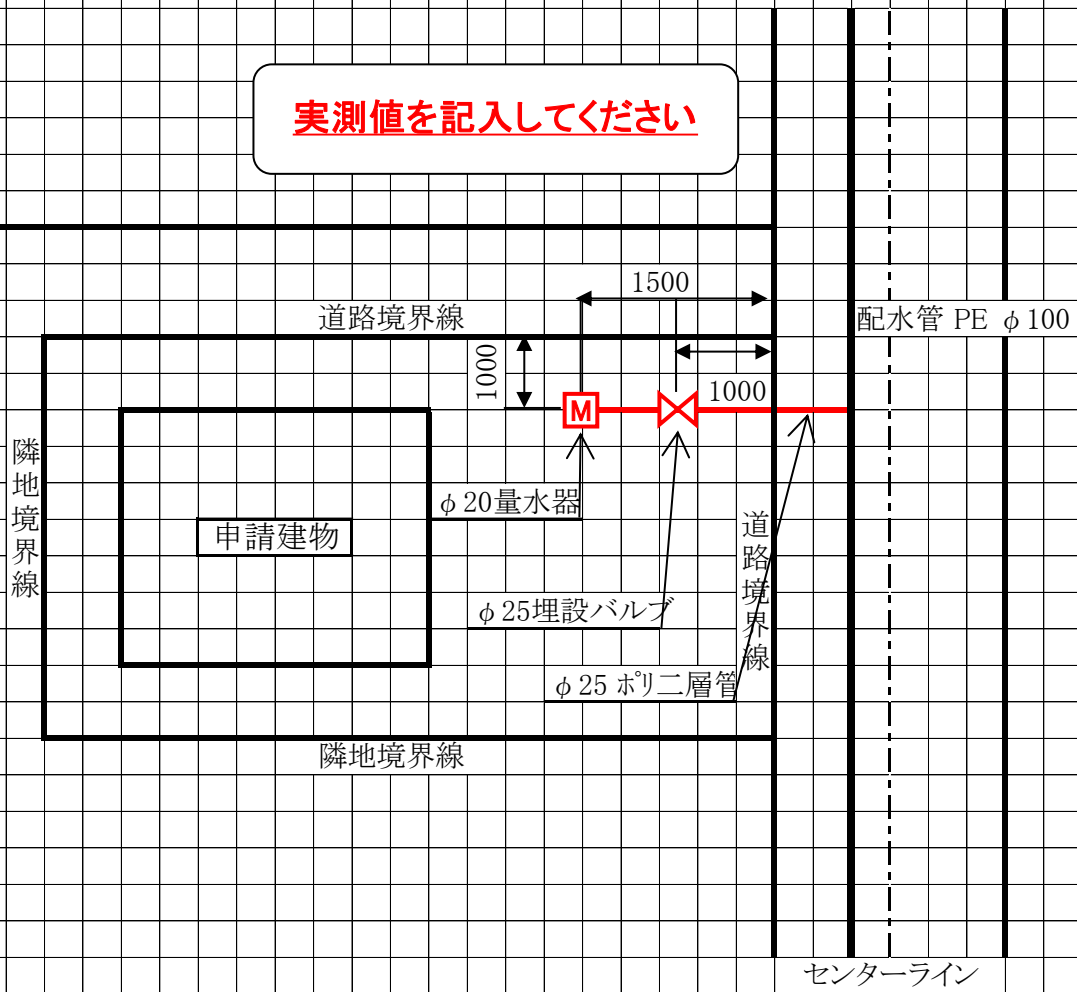
案内図



分水、分岐箇所詳細図



実測値を記入してください



(目標物からの距離、分水、分岐方法を拡大して詳しく記入すること。)



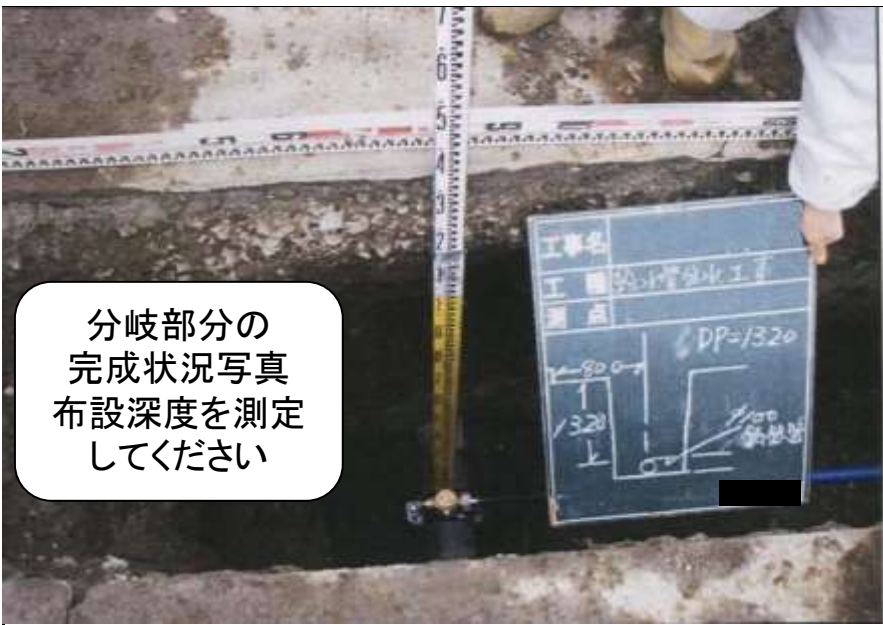
分水栓設置箇所遠景写真
オフセットを測定してください

分岐部遠景
オフセット



分水栓の
穿孔状況写真

穿孔状況



分岐部分の
完成状況写真
布設深度を測定
してください

分岐部状況

メーターボックス
設置状況



メーターボックス
内設置状況

メーター番号



止水栓ボックス内
バルブ設置状況

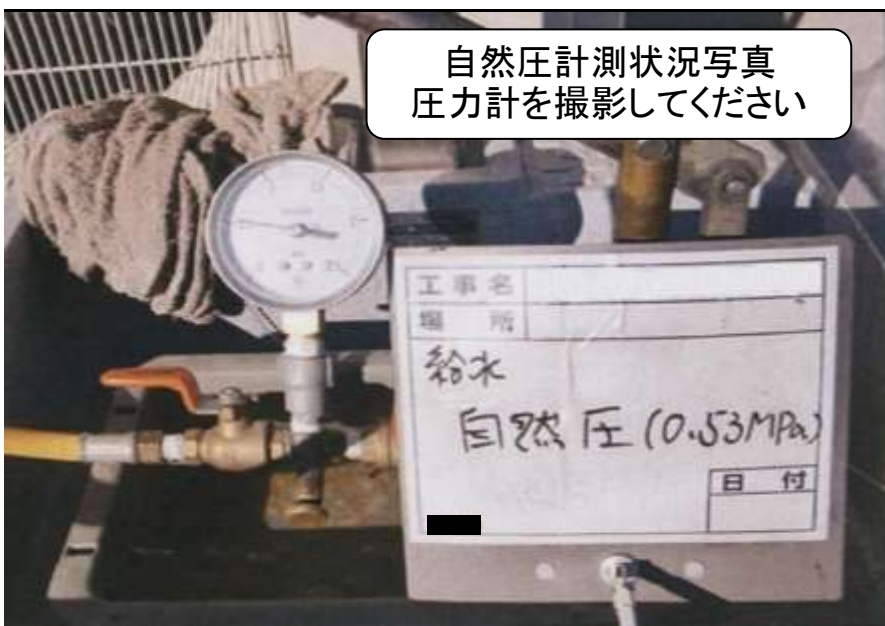




残留塩素確認



耐圧試験



水圧確認

受水槽設置状況

受水槽設置位置状況写真

受水槽容量表示

受水槽の容量表示を撮影してください

連絡先表示

非常時の連絡先表示を撮影してください

注意事項

耐圧試験	耐圧試験については宅内配管が新しい場合のみ実施してください。宅内配管が古い場合は、耐圧試験を実施した場合に漏水の危険が高いため、実施しないでください。
メーターの設置について	今後、メーター交換が確実にできるように設置してください。検査の結果、施工に不備(伸縮が縮こまっている、シュモクがBOXの外に出ている等)があつがあり、メーター交換に支障をきたす可能性がある場合は、施工のやり直しを命じます。
閉栓	既設配管を閉栓し新規に引き込みを行う場合は、「分水、分岐箇所詳細図」に閉栓箇所の3点オフセットをつけて記載してください。記載が難しい場合は「案内図」への記載でも構いません。また、閉栓箇所の遠景・近景の写真を添付してください。
水質の確認	い。
写真	写真は見やすく撮影を行い、向きをそろえて台帳を作成してください。見づらい場合は再提出となります。